



ナエバキスミレ



アケボノスミレ



スミレ

ほおずき書籍
話題の最新刊

信州の

今井建樹・伊東昭介 共著

スミレ

- 定価／1,575円(本体1,500円)
- 規格／四六判[19×13cm]
- オールカラー 172頁 写真220点余
- 発行／ほおずき書籍
- 発売／星雲社

◆お求めはお近くの書店、または発行所まで

発行所



ほおずき書籍株式会社

フリーダイヤル 0120(66)0235
TEL 026(244)0235 FAX 026(244)0210

ホームページでも申し込みできます。

<http://www.hoozuki.co.jp/>

掲載種数
自然雑種57を含む
無茎種61 有茎種46 自然雑種57 外来種8
全172種類

長野県版レッドデータブックで
希少雑種[RH:Rare Hybrid]とされる
57の自然雑種のすべてを収載
他書に見られない貴重な生態写真の数々
信州産スミレの集大成



05 フイリシハイスミレ×マキノスミレ 混入新雑種×牧野種

Viola violacea L. var. *versicolor* X *V. violacea* var. *makinoi*

77年7月に下諏訪町で伊東昭介が発見したもので、翌年4月に再調査の結果、両種の交雑種と判明した。花は淡紅紫色～やや濃紅紫色。萼弁は無毛。距は細長い淡紅紫色。葉は狭卵状披針形でマキノスミレより基部が広く、光沢のある濃緑色。葉の表面は濃い緑色で白斑が入り、裏面は淡紫色でシハイスミレほど濃くならない。

花期 4月下旬～5月中旬



フイリシハイスミレ

マキノスミレ



09 キバナノコマノツメ 奥花の髯の爪 *Viola biflora*

日本に自生するスミレでこれだけが和名に「スミレ」の文字を持たない。葉の形が馬の髯に似ていることから名付けられた。亜高山帯の湿り気多い沢沿いや山道沿いの向陽地～半陰地に生育する。花は小形～中形で淡紫色の花を1葉に1～3輪散生する。上唇と側弁が上方に反って開き、唇弁は長く下唇して先が尖る。側弁は無毛。距は短い筒状。葉は腎臓心形で薄くて柔らかく、表面や縁には微毛を散生するが、裏面はほぼ無毛。

花期 6月下旬～8月上旬

分布 全県／北海道・紀伊半島以北、四国・鹿児島

きりとり線

取り扱い

申込書

『信州のスミレ』を_____冊申し込みます。

フリガナ

お名前

ご住所 〒 □□□□□□□□

都道府県 市区

電話番号 () —

ご注文ありがとうございました。